



—記者発表資料—

平成 30 年 3 月 23 日
日本下水道事業団

—平成 29 年度下水道革新的技術実証事業 (B-DASH プロジェクト) —
「高効率消化システムによる地産地消エネルギー活用技術の実用化に関する
実証研究」の実証研究施設完成式典について

日本下水道事業団と三菱化工機 (株)・九州大学・唐津市で共同提案し、平成 29 年度国土交通省国土技術政策総合研究所からの委託研究として実施している「高効率消化システムによる地産地消エネルギー活用技術の実用化に関する実証研究」の実証研究施設がこのたび完成しました。つきましては、実証施設の完成を記念して以下のとおり式典を開催する運びとなりました。

実証施設完成式典の概要

日 時 平成 30 年 3 月 31 日 (土) 14 時～15 時
会 場 唐津市浄水センター
佐賀県唐津市ニタ子 3 丁目 1-6
主 催 本実証事業共同研究体
出席者 ご来賓：国会議員、市議会議員、国、県、地元関係者等
共同研究体：峰唐津市長ほか、各共同研究体の関係者

本実証事業は、革新的な 3 つの技術の組み合わせにより、汚泥処理工程における消化率の改善を図ることで、排出汚泥量の削減効果などが期待されるものです。また、本実証事業では、再生可能エネルギーとして注目されるバイオガスの発生量の増加や、外部からの地域バイオマス等の受入れにより、地産地消エネルギーを積極的に活用し、新しいまちづくりにつなげる地域貢献型システムモデルの構築を検証します。(別紙参照)

※完成式典の現地取材をご希望の場合は、3 月 28 日 (水) 正午までに広報室までご連絡下さい。
※完成式典の状況写真をご希望の場合は、4 月 2 日 (月) 以降にお渡しできますので、資源エネルギー技術課までお問い合わせ下さい。

(問い合わせ先)

JS 技術戦略部

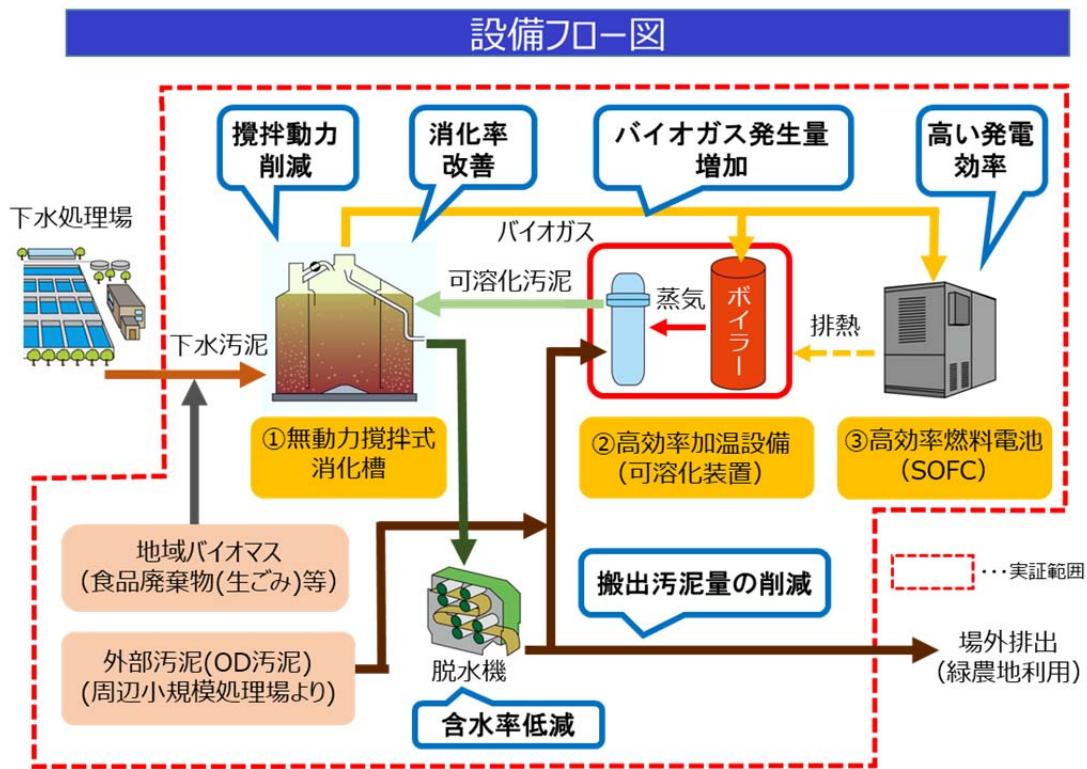
資源エネルギー技術課長 三宅 晴男

TEL : 03-6361-7853

FAX : 03-5805-1828

E-mail : Miyake@jswa.go.jp

(別紙)



実証技術の概要